事例No.	3152
公表年度	R6
団体の属性	指定都市
団体名	埼玉県さいたま市

事例区分	DX

タグ	・ICT ・クラウド

事例種類	DX

事例内容・タイトル

公金納付のデジタル化に対応した消込事務の流れ

出典

地方公共団体への公金納付のデジタル化に係る実務検討会③

構成員提出資料３

さいたま市

公金納付のデジタル化に対応した消込事務の流れ



さいたま市ＰＲキャラクター
つなが竜　ヌゥ

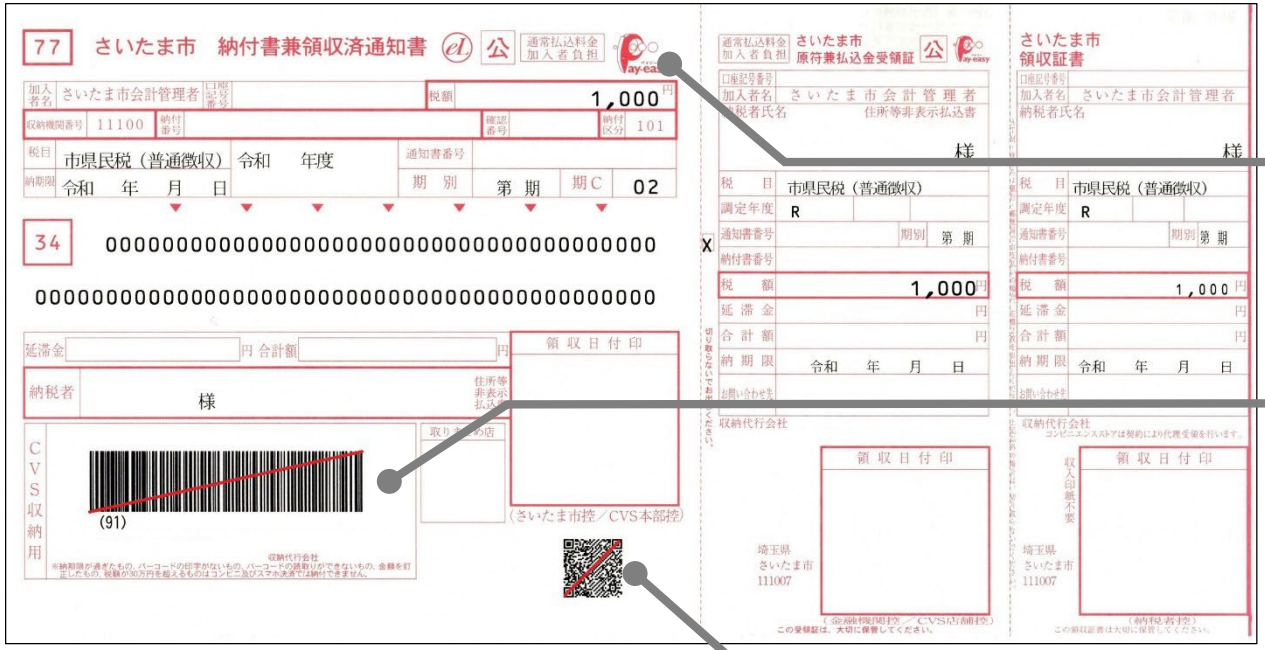
令和６年１１月２２日
地方公共団体への公金納付のデジタル化に係る
実務検討会（第６回）

さいたま市出納室出納課

金融機関の窓口以外の納付手段

さいたま市

○さいたま市では、多くの科目において、金融機関の窓口での納付のほか、ペイジー、コンビニエンスストア、スマホ決済での納付に対応。
○市税においては、eL-QRを利用したeLTAXによる納付に対応。



ペイジー

・インターネットバンキング
・金融機関ＡＴＭ
・金融機関窓口（一括伝送方式に対応した金融機関のみ）

コンビニ・スマホ決済

・コンビニエンスストアのレジ
・スマホ決済アプリ（請求書払い）

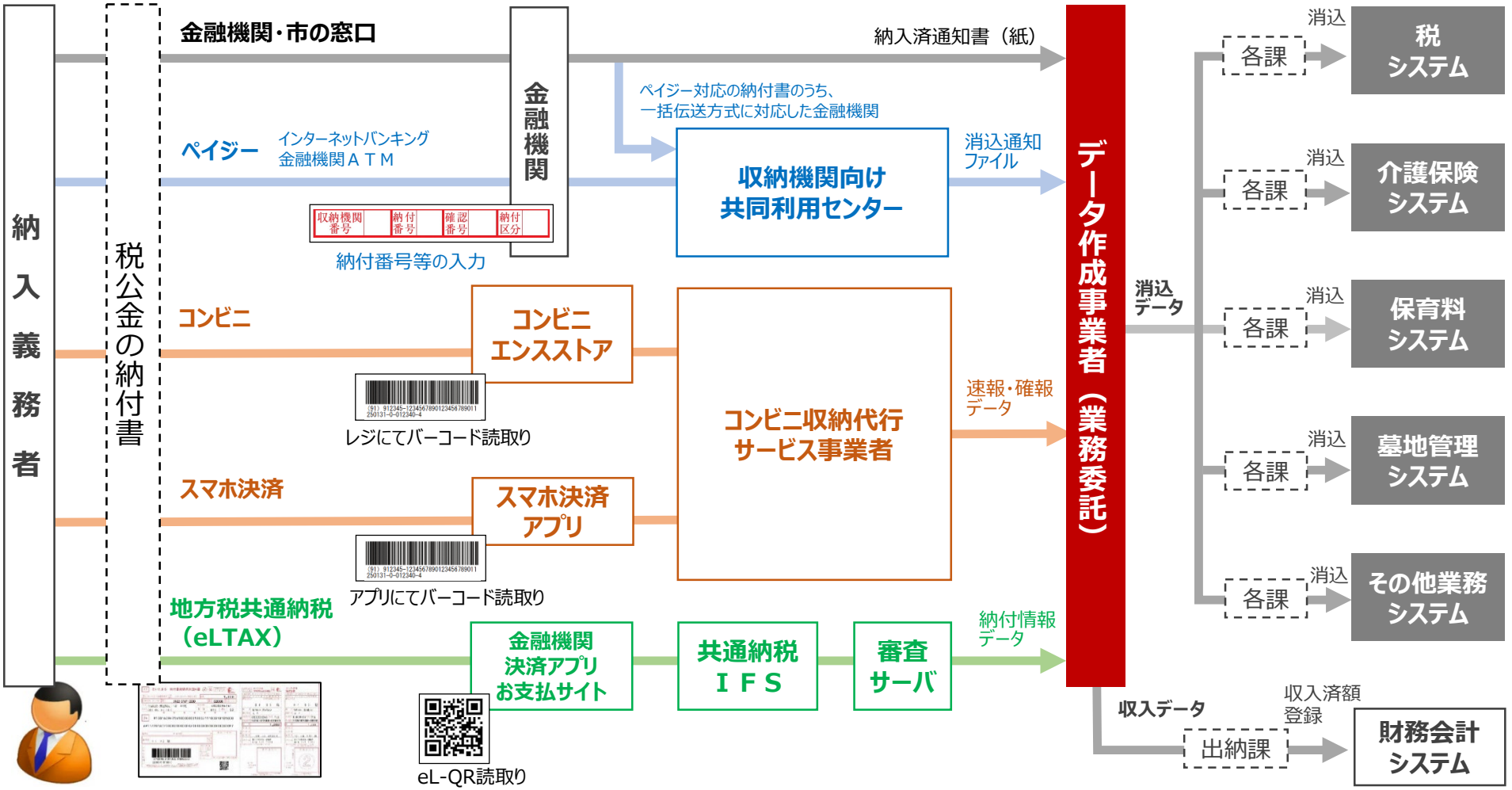
eLTAX（市税のみ）

・金融機関窓口
・スマホ決済
・ダイレクト納付（口座振替の都度払い）
・クレジットカード納付

ペイジー、コンビニエンスストア、スマホ決済による納付に対応する科目
市民税・県民税・森林環境税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、固定資産税（償却資産）、軽自動車税（種別割）、
国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、放課後児童クラブ指導料、墓地管理料、学校給食費、
日本スポーツ振興センター保護者負担金
財務会計システムから出力する納付書（令和７年４月から（予定））
市営住宅等使用料・市営住宅等駐車場使用料（令和７年１０月から（予定））

消込事務の流れ

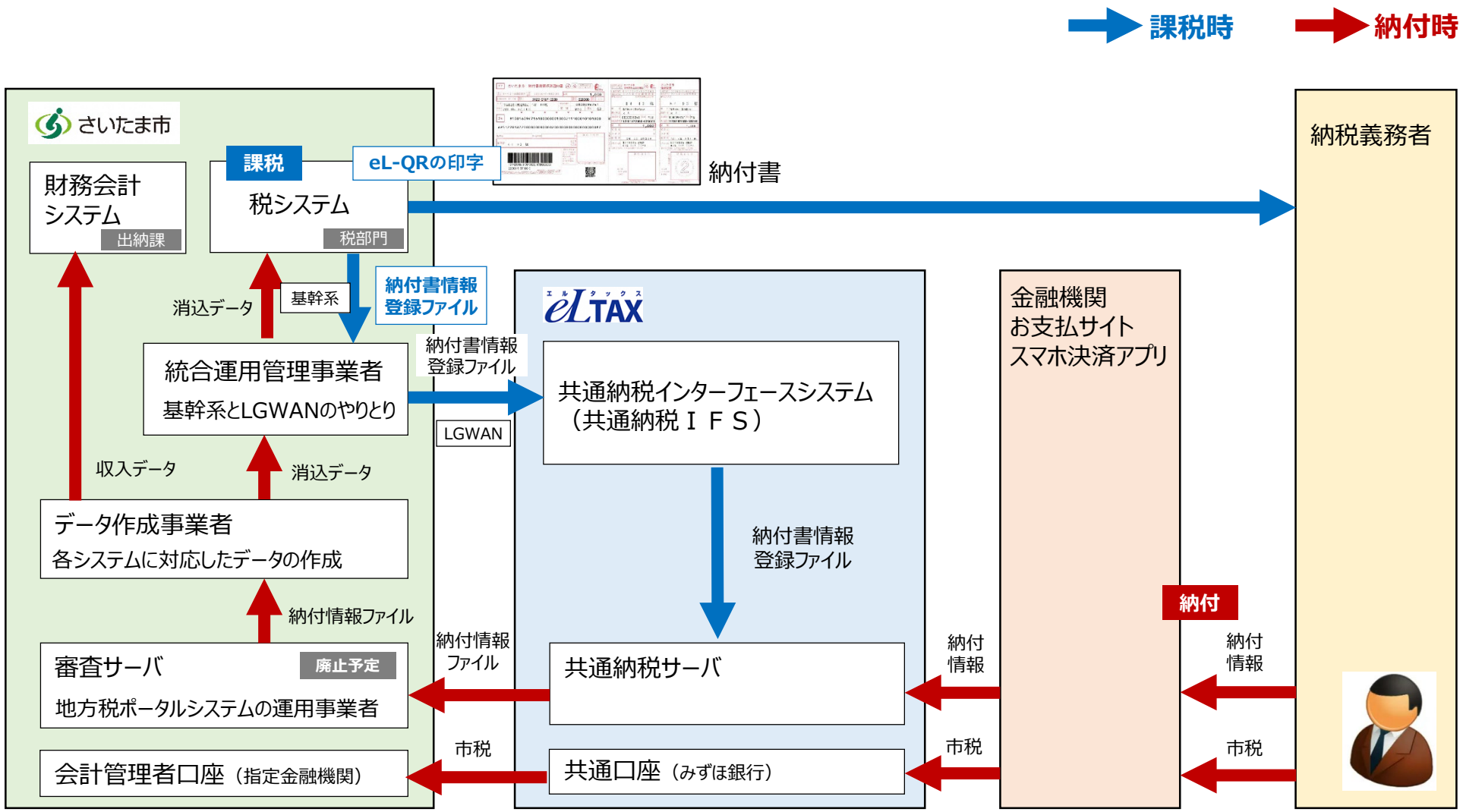
○さいたま市では、水道料金・下水道使用料等の一部の公営企業会計を除き、全ての納付手段の納付情報をデータ作成事業者が受領する。
○データ作成事業者は、全ての納付手段について消込データ（納付書番号・金額等のデータ）を各業務システムの形式に合わせそれぞれ作成する。
○あわせて、収入データ（会計・予算科目ごとの収入済額のデータ）を財務会計システムの形式に合わせ作成する。
○これにより、納付手段が追加された場合であっても、データ作成事業者が既存の形式により消込データや収入データを作成するため、各業務システムや財務会計システムについて、消込のための大規模な改修が不要となる。



地方税共通納税の消込事務の流れ

さいたま市

○地方税共通納税（eLTAX）の消込事務の詳細は以下のとおり。



今後の課題

○eLTAXの導入に当たっては、少なくとも納付書へのeL-QR（エルキューアール）の印字や納付書情報登録ファイルを出力する機能が必要。
○キャッシュレス決済済の科目は、eLTAX導入による市及び市民へのメリットはあまりない。
○キャッシュレス未対応の科目は、 納付件数が少ないため、費用対効果が課題。

納付書件数
に占める割合

令和７年度時点（予定）

